

事業所名

空

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念		あたたかな環境でお子様がいきいきと輝けるようお手伝いをいたします。安心できる場所で「好き」を見つけ、それを活かして空へ羽ばたく力をつけていきます。「自立＝大地に根を張る大樹、自律＝大空を羽ばたく鳥」のように、一人ひとりが自分の力で立ち、自分の選択で人生を創造することを願っています。							
支援方針		私たちの支援の最終地点は空の子どもたちが自立と自律を兼ね備えて社会へ旅立つことです。その為に、空で過ごす時間の中で様々な刺激を受けながら、自分の「好き」や「得意」を見つけ、「苦手」を知ることも大切だと思っています。そして、仲間の得意を尊重し、苦手を助けてあげられる気持ちを育ててまいります。療育の場として、安心して過ごせる居場所として、またご家族のレスパイトケアとしてお子様だけでなく、ご家族の幸せも願って支援を行ってまいります。							
営業時間		平日	9時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり	なし
		土曜日	8時	0分	16時	0分			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時、送迎時の子どもの様子や健康状態を把握し共有します。 ・基本的な生活スキルの獲得や意欲向上のために身の回りのことを自分でできるようにします。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ体操等、リズムに合わせて体を動かすなどの運動を行い、楽しくリズム感覚を養います。 ・折り紙、ハサミ、ブロック、粘土などで感覚機能の向上と指先の動きをコントロールする力をつけていきます。また、机上活動を行う事で就学に対する訓練も行います。 ・屋外活動を通して、運動機能の向上や体力の維持・促進を支援します。 ・保有する感覚(視覚、聴覚、触覚)を十分に活用し、遊びを通して物質の変化と感覚の認知形成を養います。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・1日のスケジュール表や絵や絵カードなどの視覚支援を活用して指示や活動内容がわかりやすいようにし声掛けを行うことで自主的な行動を促します。また、達成できたことを褒めて、自己肯定感を育みます。 ・小集団での楽しい遊びや関わりの中で、自分の気持ちを知り、前向きな行動をとれるように支援します。 ・個々の認知の特性や子どもの視点に立った支援を行ない、対象や外部環境の適切な認知と行動の習得や、偏食等のこだわり・行動障害の予防を行ないます。 ・集団生活を通して時間や数等の概念形成を促し、適切な認知、行動の習得を支援します。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョントレーニングのゲームを用いて、ひらがな・カタカナ・語彙力を身に付けられるように支援します。 ・集団活動等の機会を通して言語や非言語のコミュニケーションにより、自分のやりたいことを伝える、手伝ってほしい時に声を掛けるなど生活の中で必要な行動を適切な場面で発揮できるように支援します。 ・活動中の意図的な声掛け等により、一人ひとりの発達状況や興味・関心に合わせ、言語・表情や身振りなどを用いて意思を伝えることを促進できるよう支援します。 							
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつが自然にできるように意識づけをしていきます。 ・一人ひとりの関心や理解度に合わせた活動を提供し、集団に参加する楽しみや手順を徐々に理解できるよう支援します。また、順番やルールを守る、他の人と協力する、失敗を受け入れるといった生活に必要なスキルを身に付ける機会を作り、習得を支援します。 ・大人との信頼関係を築き、アタッチメント（愛着）の形成と安心して自分の感情のコントロールが出来るように支援します。 ・模倣する機会を日常の中で作り、人から学ぶ機会を持てるように支援します。また、発達段階に応じた遊びを通して、社会性の発達を促します。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・児童の発達課題や支援内容、家庭生活、きょうだい児に関する相談・助言等を事業所での対面や電話等、保護者の望む形で実施しています。 ・子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に取り組みます。 ・関係者・関係機関との連携による支援体制を構築します。 ・定期的に保護者面談を行い、来所時の様子や活動についての情報を共有すると共に、連続性のある総合的な支援を行います。 							
移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意向により、保育所や幼稚園、小学校、相談支援と連携し、進学時の情報共有の為に担当学会議を開催しています。 ・具体的な意向を想定した子どもの発達の評価を行い、個別面談時等に保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・他関連機関との連携をはかり、支援体制を構築します。 							
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用しています。 ・保育所や幼稚園、近隣の他の福祉サービス事業所等と連絡を取り合い、連携会議等を行って情報共有しています。 							

職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none">・定期的な社内研修を実施し、各職員のスキルアップに努めています。・社外研修を推進し、職員それぞれが自己研鑽できる機会の提供を行っています。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none">・季節のイベント（果物狩り、お花見、海水浴、プール、流しそうめん、芋掘り、ハロウィン、クリスマス会、初詣、節分、避難訓練、卒所・修了式など）・買い物体験（スーパーやコンビニ、ショッピングモール等）、クッキング（昼食やおやつ作り、出店体験など）・屋内活動（制作活動、リサイクルバザー、ボードゲーム大会など）・外出活動（乗り物体験、公園、市民センターの利用、親子遠足など）